

WAKIさんと行く!! つしまのキャンプ場

～楽しまないともったいない～



野山にゲンカイツツジが咲き始める3月、対馬の厳しい寒さも終わり暖かな日差しが、だんだん春を感じさせてくれます。そんな初春の休日をアウトドアライフで満喫しませんか？ワキさん隊長とともに今回は厳原町ヘレッツゴー！「今回は雨でした(>_<)」

内山 尾浦

今回は厳原市街地から車で10分～20分の距離にあるお馴染みのキャンプ場を紹介します。川と海、景観の違う2つのキャンプ場で対馬の魅力を再発見してみては？



鮎戻しキャンプ場

～内山地区～

鮎もどし自然公園

清流「瀬川」にかかるつり橋は公園のシンボル。川全体が天然の花崗岩に覆われた珍しい景観は対馬の人気スポットです。散策路や広場もあってファミリーにおすすめです。



キャンプ場はつり橋のすぐそばです。
 <施設利用料1泊>
 貸しテント 6人用...3,600円 10人用...6,000円
 テントサイト...600円 炊事棟 トイレ

キャンプ場のある鮎戻し自然公園は国の天然記念物に指定されている原始林・龍良山のふもとにあります。



キャンプ場とつながる龍良山麓自然公園センター。龍良山をはじめ、対馬の動植物などについて知ることができます。(木曜日休館)



龍良山にはスダジイなど、照葉樹の原始林が残っています。



龍良の主、スダジイの巨木。その大きさと神秘さに圧倒されます。

ワキさんメモ・・・龍良山への登山を希望する場合は2週間前までに長崎県森林管理署0920-52-0243へ申請してください。国有林です、絶対に荒らすことは許されません!

尾浦キャンプ場

～尾浦地区～



<施設利用料1泊>
 貸しテント 5人用.....3,000円
 バンガロー(3棟).....7,000円
 ログキャビン(4棟).....6,000円
 テントサイト.....600円
 炊事棟 トイレ シャワー



人気の海水浴場に整備されている尾浦キャンプ場は、夏になると大勢の人で賑わいます。バンガローやログキャビンなど施設も充実しています。

上記2つのキャンプ施設は残念ながら夏休みしか利用できません。詳しくは対馬市役所までお尋ねください。

【問い合わせ】 対馬市 地域振興課 0920-53-6111

春の暖かな日差しにお手伝いいただいてアウトドアでインドア！ 対馬の春をハーブで感じましょう。

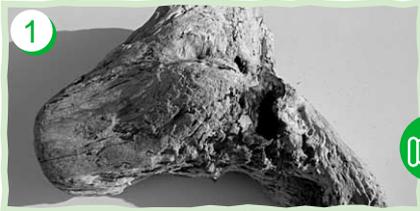


流木でプランター作り

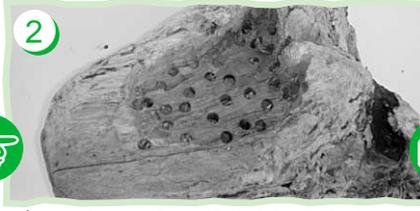
アウトドアで調達したプランターをインドアのインテリアとして、または庭の一部としてひと工夫してみましょう。



1. プランター作りに使用する流木。対馬ならではの恵みの海からいただきましょう。
2. 打ち上げられている流木は適度に味わい深く加工済み。自分が気に入ったものを選びましょう。
3. 少し大きめがいいですね。すでに乾燥しているものも多いのですぐに使うことができます。



1 流木です。30cm位あります



2 プランターになる部分を決めます。彫りにくい場合はドリルで彫ってノミで掘り進めていきます。



3 水はけ用の穴を1個。



4 穴を開けないように注意深く深く彫ってみました。



5 そのままでもいいのですが、一工夫。今回はオーク色のオイルステインを塗って、高級感を!?



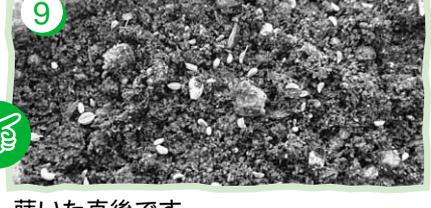
6 塗った直後は真っ黒に見えますが...



7 土をいれます。



8 家にあったハーブの種を植えてみました。



9 蒔いた直後です。



10 さあ、育てます。芽が出てくれるでしょうか...



11 おおっ!!!



12 かわいい芽が出てきました。一日一日春を感じながら、成長を楽しみながらアウトドア!



★ ワキさんメモ・・・流木は水を蓄えるので、育てるハーブはフェネルやコリアンダーのように湿った土を好むものを植えた方がよいかも知れませんね。またほとんどのハーブは日当たりの良いところを好むのでこれから温くなる春先の窓際は最適な場所。
★ もちろん育ったハーブは「アウトドアクッキング」で (^_^)v



ワキさんのプロフィール
毎年北アルプス・南アルプスを歩く山人。権現山(上対馬)からキリマンジャロまでをこなす「なんちゃって山ノボラー」。
「春ですね～特に上島の方では山々に覆い被さる新緑の帽子で美しい季節です。ドライブに気をつけながら景色も楽しめますよ」



👉 キャンプに必ず必要な「火」。必要最小限に、後始末もカンパキに!

次回は豊玉町にLet's go!